

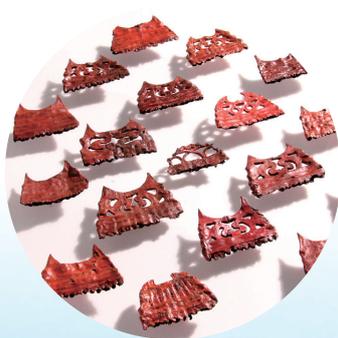


恵庭市の 持続的な経済発展に向けて

「交流や訪問の拡大による地域経済力の強化に向けた調査
～恵庭市における観光消費の実態と観光産業の可能性を探る～」から

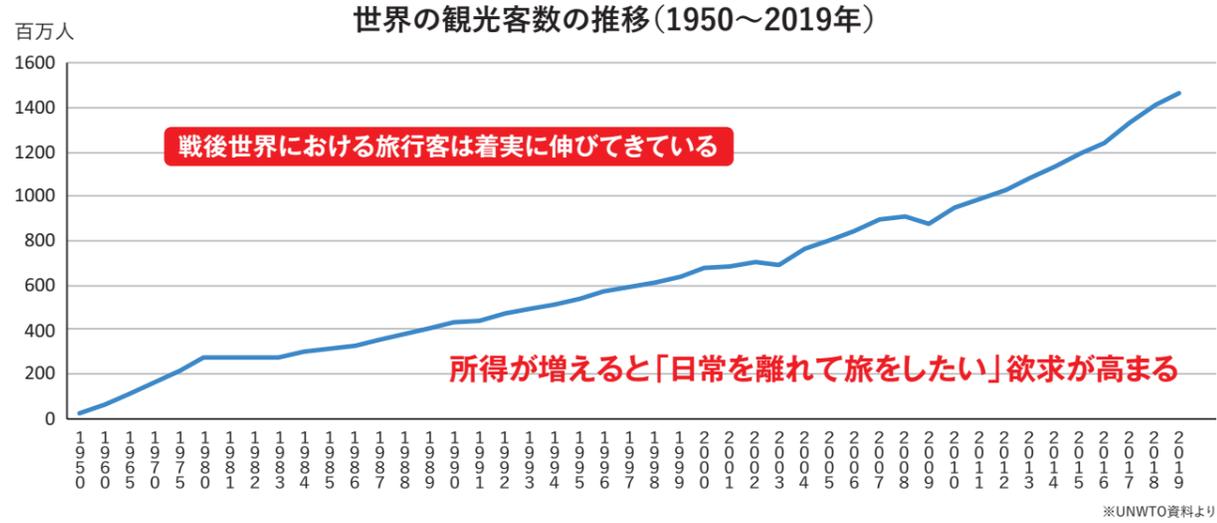
2026年3月

北海道文教大学地域創造研究センター



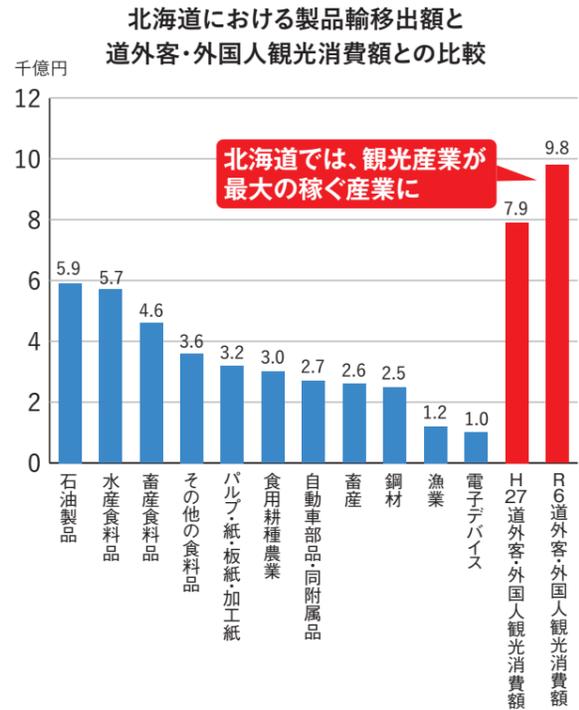
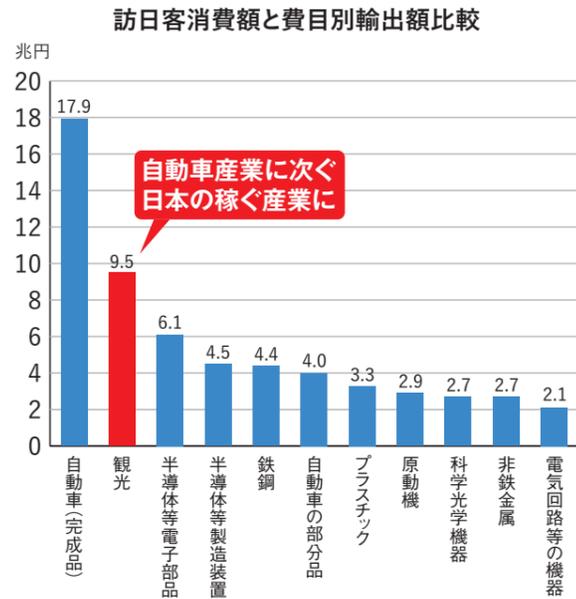
安定的に高い伸びを示す世界の観光客

戦後、世界の観光客数、観光消費額は着実に伸びています。1950年に比べると2019年の観光客数は58倍です。今後もアジア諸国、インド、中南米、アフリカなどからの観光需要が高まってきます。これらの旺盛な観光需要が、成熟した先進国である日本の経済を支えていく経済構造が続いていくでしょう。



交流、訪問が生み出す経済需要が世界や日本の経済を支えている

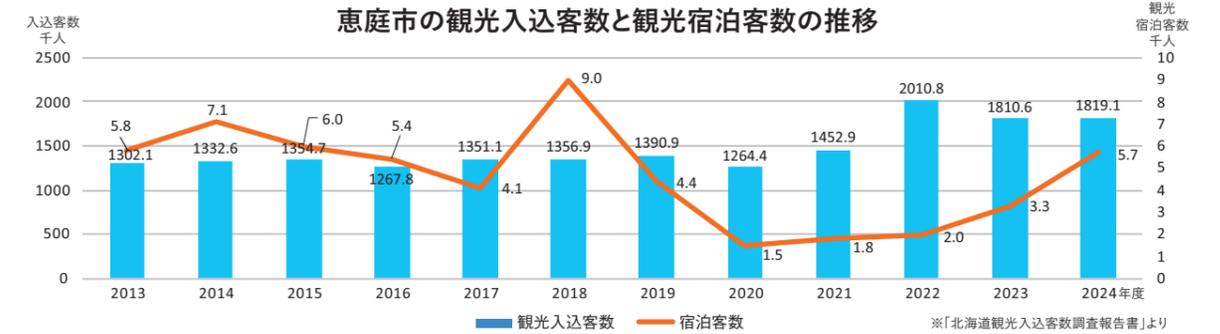
観光産業は基幹的なサービス輸出産業



恵庭市の観光消費実態と経済波及効果

ほとんどが日帰り客

恵庭市の観光客はほとんどが日帰り客。観光宿泊者は観光入込客数の1%にも満たない状況です。

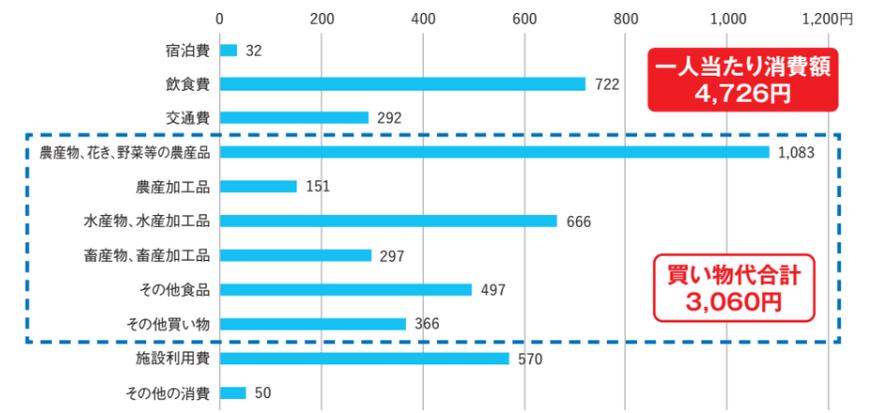


宿泊客が少ないことで、低い消費額に

令和7年に市外から恵庭市を訪れた人を対象にした「観光消費等調査」では一人当たりの平均消費額は4,726円。小樽市の13,640円(令和5,6年度)、富良野市*の20,400円(令和5年度)、釧路市*の19,142円(令和5年度)と比較しても非常に低い金額です。その要因は宿泊機能が弱く、宿泊客数が非常に少ないこと。一方で、消費額の65%を買い物代が占めており、中でも農産物や野菜等の消費額が高く、恵庭市の農業生産物には魅力があるといえます。

*富良野市と釧路市の数値は両市の報告書より算出

恵庭市における来訪客一人当たり平均消費額の費目比較



GRPに占める割合は1.83%、波及効果は0.961倍と域外に資金が漏れている

恵庭市における年間の観光総消費額は85億9,800万円と推計されました。しかし、経済波及効果は82億6,000万円と観光総消費額の0.961倍です。観光消費の経済波及が域外に多く流出しています。

恵庭市における観光消費の経済波及効果

※本研究の一環で令和7年に実施した「観光消費等調査」結果及び「令和2年恵庭市産業連関表」より算出

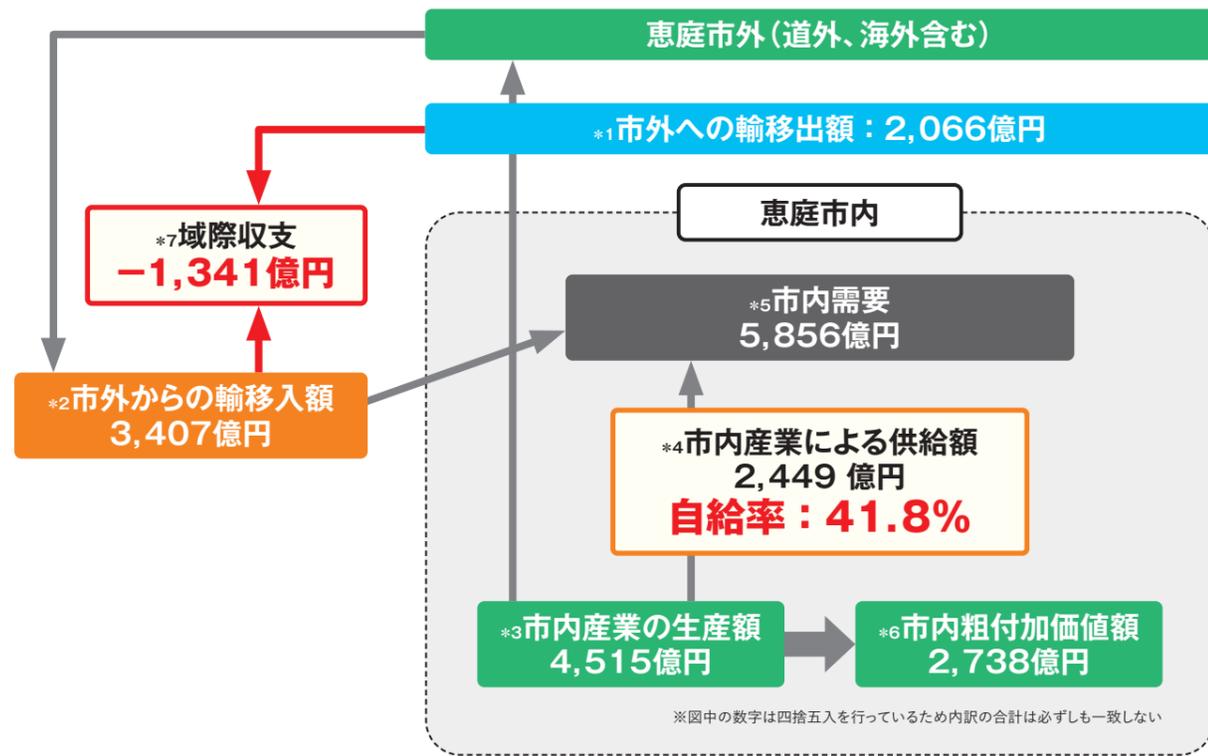
| 市内産業部門 | 観光消費額 (生産者価格) | 生産波及効果(百万円) | | | | 付加価値波及効果(百万円) | | | |
|-----------------|------------------|-------------|--------|--------|-------|---------------|--------|--------|-------|
| | | 直接効果 | 一次波及効果 | 二次波及効果 | 合計 | 直接効果 | 一次波及効果 | 二次波及効果 | 合計 |
| 農林水産業 | 1,053 | 1,053 | 44 | 2 | 1,099 | 542 | 26 | 1 | 569 |
| 鉱業 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 製造業 | 2,084 | 480 | 46 | 10 | 535 | 159 | 24 | 5 | 188 |
| 建設業 | 0 | 0 | 18 | 4 | 22 | 0 | 9 | 2 | 10 |
| 電力・ガス・水道・廃棄物処理 | 0 | 0 | 78 | 29 | 107 | 0 | 42 | 15 | 57 |
| 商業 | 2,273 | 2,273 | 151 | 119 | 2,543 | 1,640 | 109 | 86 | 1,835 |
| 金融・保険・不動産 | 0 | 0 | 99 | 227 | 326 | 0 | 83 | 191 | 274 |
| 運輸・通信業 | 688 | 688 | 38 | 16 | 742 | 469 | 26 | 11 | 506 |
| 公務 | 0 | 0 | 5 | 7 | 12 | 0 | 4 | 5 | 9 |
| サービス業 | 2,500 | 2,500 | 188 | 184 | 2,872 | 1,345 | 110 | 118 | 1,573 |
| 合計 | 8,598 | 6,993 | 669 | 598 | 8,260 | 4,156 | 432 | 433 | 5,021 |
| 恵庭市経済におけるシェア(%) | | | | | | | | | 1.83% |

生産波及効果が観光消費額の0.961倍

恵庭市の産業構造の特徴

観光消費の経済波及効果が域外に多く流出しているのは、域内調達率の低さと自給率が41.8%と低いことが要因であると「令和2年恵庭市産業連関表」から分析できます。市内の生産額は大きいのですが、大企業の工場など製造業の原材料調達や、市民の消費が市外に漏れているなど、市外への依存率が高いことが推察されます。また、国の貿易収支に当たる域際収支も恵庭市は赤字となっており、資金が市外に漏れやすい産業構造になっています。

恵庭市の産業経済構造の概況（令和2年恵庭市産業連関表より）



【用語解説】*1市外への輸移出額：他の地域への販売などによって獲得した金額／*2市外からの輸移入額：原材料などを他の地域から購入した金額／*3市内産業の生産額：市内企業や自治体による生産額／*4市内産業による供給額：市内産業の生産額のうち市内需要向けに供給された金額／*5市内需要：住民や企業による消費、企業や政府による投資（公共事業）／*6市内粗付加価値額：雇用者の所得や営業余剰などで国のGDPや自治体のGRPに概ね相当／*7域際収支：地域間の取引における収入と支出の関係。マイナスはいわゆる赤字ということ

👍 恵庭市の経済力強化に向けて → 自給率の向上が課題

経済指標の道内他地域比較

| | 恵庭市 | 北海道 | 札幌市 | 小樽市 | 富良野市 | 釧路市 | 別海町 |
|--------------------|----------|------------|------------|---------|---------|-----------|---------|
| 人口一人当たり粗付加価値額(百万円) | 3.91 | 3.81 | 3.48 | 3.23 | 3.72 | 3.54 | 4.82 |
| 産業全体の自給率 | 41.8% | 75.4% | 69.6% | 49.4% | 53.2% | 57.4% | 50.7% |
| 域際収支(百万円) | -134,112 | -2,087,653 | -396,886 | -80,410 | -8,461 | -26,999 | -1,175 |
| 生産額(百万円) | 451,468 | 35,566,092 | 10,663,126 | 717,847 | 133,329 | 1,118,378 | 185,481 |
| 粗付加価値額(百万円) | 273,840 | 20,714,753 | 6,787,649 | 396,602 | 78,932 | 618,611 | 77,562 |
| 人口(人) | 70,049 | 5,431,658 | 1,952,356 | 122,895 | 21,229 | 174,742 | 16,101 |
| 備考 | 令和2年 | 平成27年 | 平成27年 | 平成27年 | 令和元年 | 平成27年 | 平成23年 |

※北海道は北海道開発局、札幌市・小樽市・富良野市・釧路市・別海町は各自治体作成の産業連関表より作成

👍 自給率向上には、観光産業の強化が有効 → 観光産業の発展が恵庭市経済力の強化につながる!

観光経済効果を高める3つの要素

$$\text{観光経済効果の基本的な考え方} = \text{来訪客数} \times \text{消費単価} \times \text{域内調達率}$$

恵庭市では、域内調達率向上が鍵

観光経済効果は来訪客数と消費単価と域内調達率を掛け合わせて推計します。効果を高めるためには、地域の特性に合わせて3要素のバランスを取りながら高めていくことが大切です。特に恵庭市の場合は、域内調達率の割合を高めていくことがポイントです。

域内調達率を高めるために

恵庭市内には豆腐やパン、めん類、だし、飲料など、生活に密着した食料品を製造している事業者がいます。これらの事業者や飲食店事業者ができるだけ地元から食材を調達したり、食関連の土産品(加工品等)をできるだけ市内で生産するというのが考えられます。また、小売店は地元で製造した土産品を扱う、社用車は市内で給油する、リネン類のクリーニング、清掃やメンテナンスを市内の事業者が発注することでも調達率は向上します。一方で、仕入先となる事業者も、より質の高い商品やサービスを提供し、市外の事業者との競争に打ち勝っていく気概で向き合うことで、競争力が高まります。

地元産品の活用が促進されるように異業種間の交流促進や、仕入れの課題対応を行政がサポートするなど、域内の経済循環を高めていく工夫や仕組みづくりも必要です。

コラム 地元産だとお財布の紐が緩む!?

道内他都市の調査では、観光客は食事や土産品購入時に地元産のものを選ぶ傾向があり、地元産であれば平均で15.6%高くても購入するという結果が出ています。飲食店メニューや土産品の開発では域内産品を活用することで観光消費額を高めていく可能性が期待できます。



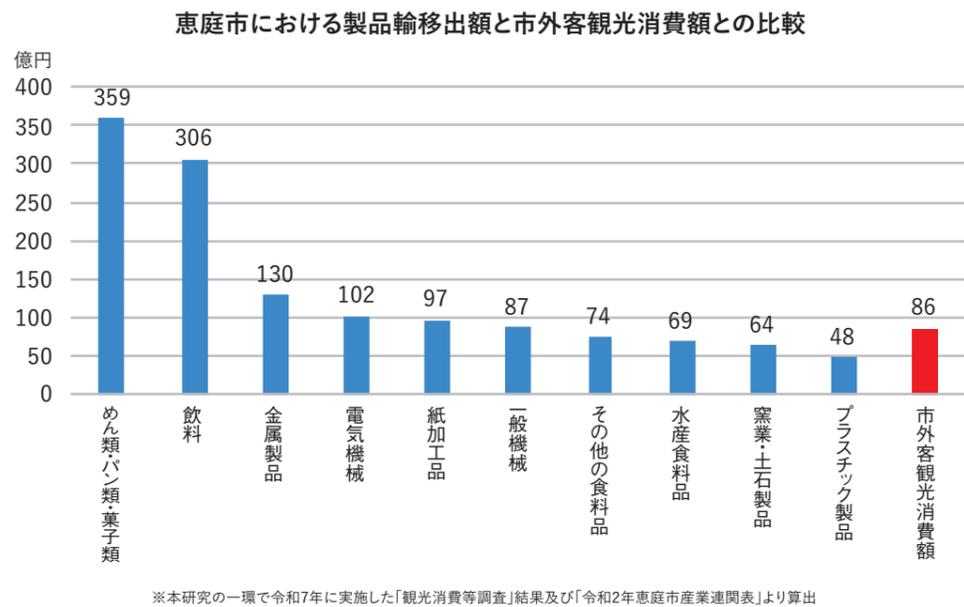
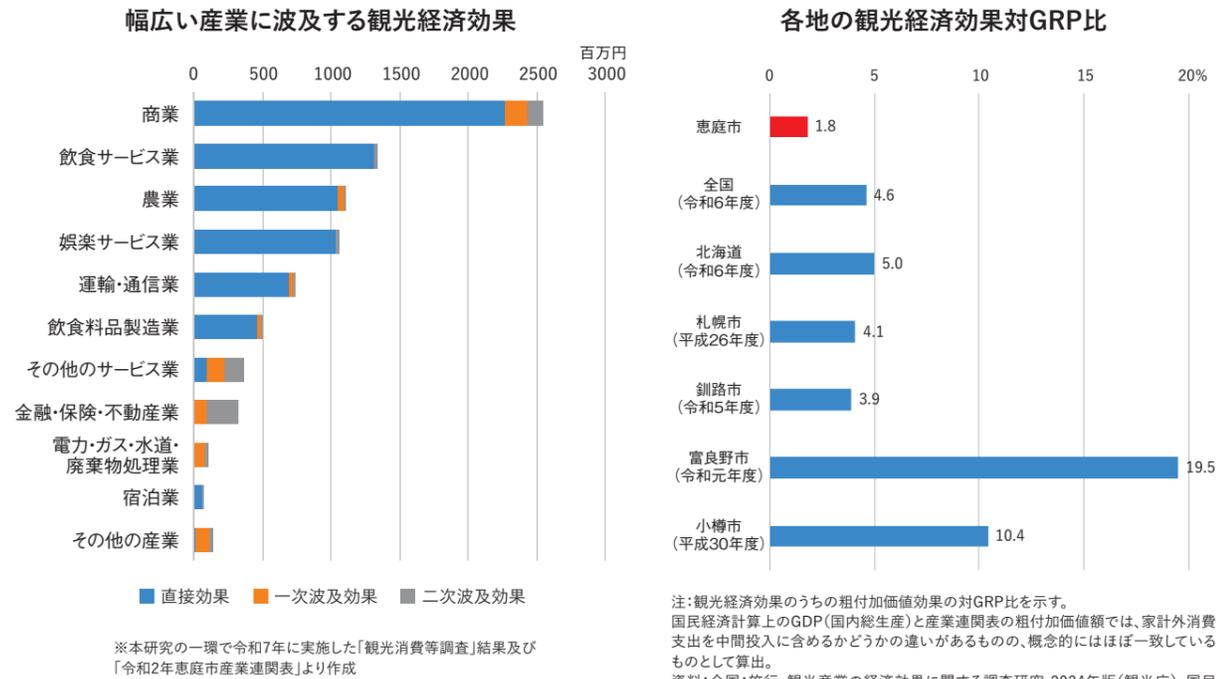
※いずれも釧路公立大学地域経済研究センター「釧路・根室地域来訪者アンケート調査」(2003年10月実施)より

👍 市内の事業者や市民が連携し、 みんなで取り組むことで観光経済効果が高まっていく

発展可能性がある恵庭市の観光産業

幅広い産業に波及する特性を生かして、恵庭市の経済力強化へ

観光消費は幅広い産業に波及します。域内調達率を高めることで、さらに波及効果が高まります。恵庭市の観光消費による対GRPは他の地域に比べてまだ低いものの伸びしろがあり、観光産業振興が恵庭市の経済力を強化することにつながります。また、市内の製品移輸出額と市外観光消費額との比較でも、まだまだ伸びる可能性があります。



交流や訪問の拡大による地域経済力強化に向けて

恵庭市では、域内調達率の向上が観光経済効果を高めるとともに、恵庭市の経済力強化を図っていくためにも有効です。交流や訪問による消費の拡大に向けた取り組みを恵庭市の経済力強化につながる重要な経済政策として認識し、幅広い政策を検討していくことが大切です。

観光経済波及効果のシミュレーション!

ケース1 自給率が高まると……

自給率が41%から60%に向上

消費単価は同額

生産波及効果 **15億8,500万円増**
恵庭市内のGRPの**2.17%**に

ケース2 消費単価が増えたと……

自給率はそのまま(41%)

消費単価が30%増加
※第3期観光振興計画目標値

生産波及効果 **24億7,600万円増**
恵庭市内のGRPの**2.38%**に

ケース3 自給率が高まり、消費単価も増えたと……

自給率が41%から60%に向上

消費単価が30%増加

生産波及効果 **45億3,600万円増**
恵庭市内のGRPの**2.83%**に

ケース4 食グルメ都市として食の魅力が向上すると……

自給率が41%から60%に向上

グルメ目的に日帰り客50%増加

飲食サービス等関連
消費単価が50%増加

土産品など食の加工品の
50%が市内生産に

生産波及効果 **54億1,600万円増**
恵庭市内のGRPの**2.96%**に

ケース5 ラピダス稼働やエスコンフィールド訪問で宿泊客が増えたと……

自給率が41%から60%に向上

宿泊客が15万人に
※現宿泊客ヤバで稼働率80%

生産波及効果 **62億6,300万円増**
恵庭市内のGRPの**3.13%**に

ケース6 インバウンド宿泊客が千歳市並みになると……

自給率が41%から60%に向上

外国人宿泊客が16.2万人に
※「北海道観光入込客数調査報告書」(令和6年度版)より

生産波及効果 **74億6,700万円増**
恵庭市内のGRPの**3.40%**に

調査研究を終えて

本調査研究は、恵庭市における観光消費の実態を探るとともに、2024年に地域創造研究センターと国土交通省北海道開発局が作成した恵庭市産業連関表を活用して、経済波及効果分析等を進めたものです。

内外の観光産業をめぐる動向も踏まえ、恵庭市の経済構造の特性を分析し、さらに人の交流や訪問による消費拡大によって恵庭市の経済力強化を目指すシミュレーションを行いました。恵庭市はじめ、(株)北海道二十一世紀総合研究所、さらに調査にご協力いただいた多くの事業者の方々には、あらためて感謝申し上げます。

地域の経済実態についてより深く理解することが、都市政策形成においては大切です。そこでは科学的な分析が欠かせません。本調査が、これから恵庭市が文化創造都市を目指していく上で、持続的な経済発展に向けた取り組みや政策考察の一助になることを心より祈念しています。

調査研究代表 北海道文教大学地域創造研究センター長 小磯修二

「観光消費等調査」について

【調査方法】

調査員による対面調査とインターネット上から回答できるWeb調査を併用

【調査地点及び調査日】

対面調査／道と川の駅「花ロードえにわ」、恵庭農畜産物直売所「かな」、生鮮スーパー「うおはん」、えこりん村(2025年7,8月の平日と週末の計4日間)

Web調査／市内の観光施設、宿泊施設、飲食店、スポーツ施設、温浴施設、アクティビティ施設等55カ所(2025年7月7日～9月7日、二次元コードを掲載したポスター掲示とカード等を配置)

【調査対象】

恵庭市外からの来訪者

【調査項目】

回答者属性、来訪目的、消費額等

【回収数】

419サンプル(10泊以上の長期滞在者は外れ値として消費額算出対象からは除外)

※冬季については2025年2月に恵庭市が対面で実施した同内容の調査結果(100サンプル)を活用した。

【表紙の写真】(写真左上から時計回りに)花の拠点「はなふる」にある花馬車、道と川の駅「花ロードえにわ」、白扇の滝、「えにわシーニックナイト2026」のアイスキャンドル、史跡カリンバ遺跡から出土した漆塗りの櫛(恵庭市郷土資料館所蔵)、恵庭まちじゅう図書館(トモエページル)、背景は花の拠点「はなふる」の風景から